

地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

## 立少フェスティバル 冬

1 ねらい

・自然体験活動を通じ、自然や本所に親しみを感じる。また、家族での活動を通して、家族の絆を深める。

2 期日

令和8年2月14日(土)～2月15日(日) 【1泊2日】

3 対象

子供を含む家族 26家族程度(グループ申し込み可、14人まで)

4 募集人数 / 応募人数 / 参加人数

26家族(90名程度) / 22家族(73名) / 19家族(64名)(9名参加決定後にキャンセル)

5 講師・スタッフ

法人ボランティア9名

6 後援

富山県教育委員会、北日本新聞社

7 日程

2月14日(土)

9:30 富山駅受付開始

10:00 富山駅発のバス出発

10:30 五百石駅受付開始

11:00 五百石駅発のバス出発

11:20 受付

12:00 昼食

13:00 オリエンテーション

13:30 活動①

16:30 タベのつどい

17:00 夕食(～18:30)

18:00 夜の活動(雪の中で暖かい飲み物であったまろう)

○たき火(～20:00)

○かまくら(～20:00)

○軽スポーツ(～20:30)

○カードゲーム、ボードゲーム、けん玉等(エンタランス)

17:00 入浴(～21:00)

21:30 就寝

活動

- ・クロスカントリースキー
- ・かんじき
- ・チューブそり
- ・しりすべり
- ・雪あそび、雪像作り
- ・クラフト、館内遊び

2月15日（日）

7:30 朝食（～8:30）  
8:40 部屋点検  
9:30 活動②（～11:00）  
11:30 昼食（～12:30）  
13:00 活動③（～14:30）  
14:30 活動終了  
15:00 送迎バス出発（富山駅行、五百石駅行各1台）

## 8 参加者からの事後アンケート

- ・子供は初めてしたクロスカンリースキーがとても楽しかったと言っていました。一日の中で家事をせず、子供と一緒に遊び、生活する時間は普段ではなかなかできない事なので、二日間じっくり楽しめました。
- ・しりすべり、チューブそり、クロスカンリースキーなど冬の遊びを子供たちとダイナミックに楽しめてよい思い出になった。
- ・たき火は火をつけるところから始まったのも、持ってきたものを好きに焼けたのも楽しかった。ホットドリンクも美味しかった。

## 9 成果

- ・来所方法をバスのみとし、富山駅又は五百石駅に集合して来所するようにしたことで、駐車場対応のための人員と時間を削減できた。
- ・バレンタイン企画としてチョコレートが貰えるチケットを子供に配付し、好評だった。
- ・1月から準備を行い、巨大かまくらを設置した。参加者の中で暖かい飲み物を飲んだり、写真を撮ったりと楽しんでいた。

## 10 今後の課題

- ・十分な人員の確保ができず、バスに添乗するスタッフが配置できなかった。特に法人ボランティアの確保が課題であるため、前年中に募集を開始するなどの対策が必要である。
- ・天候と積雪に左右される活動や準備物が多い事業であるため、準備期間にゆとりと見通しが必要である。状況に応じて活動エリアや内容を随時検討する必要がある。
- ・参加者から夜間の宿泊室が寒いとの声が複数あった。事前の防寒対策案内に加えて、使っていないベッド等の布団や毛布を使用する等の案内を行う。
- ・新規のファミリー利用者の獲得につながる事業であると考えているが、応募が募集を下回ってしまった。例えば、これまで連携のある商業施設や事業所、新たに道の駅などにポスター掲示をお願いするなど、新たな広報計画を立て、集客する必要がある。

